

協同組合盛岡卸センター



流通 Rapport (※) 団地

(※) Rapport (ラポール) はフランス語で「互いに親しい感情が通い合う状態。打ちとけて話ができる関係」という意味がある。(組合愛称:ラポール盛岡)

流通の心臓部としての役割

北東北の経済と生活を支える物流拠点が、今、静かに、そして劇的に変わりつつある。設立から半世紀以上、地域経済の基盤を支え続けてきた盛岡卸センターは、単なる企業の集まりではない。多種多様な企業が一堂に会し、北東北全体に商品を行き渡らせる、地域に不可欠な流通の心臓部そのものである。しかし、業界は大きな転換期を迎えている。デジタル化の波、物流の効率化に加え、地方都市特有の人口減少という構造的な課題に直面し、メーカー直販の増加による卸機能の希薄化という見過ごされがちな変化は、私たちの身近な生活への影響も大きく、当組合の役割は、社会的な機能と公共性の維持へと変化してきている。流通団地としてのスケールメリットを最大限に活かしつつ、組合員企業へのIT支援や人材育成を通じて、持続可能な流通団地としての役割を果たしていくことに注力している。私たちが普段意識しない生活の土台が、今、時代の変化に対応し、さらに強靱なものへと進化している。地域の豊かな暮らしを未来へつなぐ「社会装置」への発展こそが、北東北の未来を支える鍵となる。

地域に愛される共創の場

当組合は、「地域経済の活性化と持続可能な産業発展」を目的としている。単なる施設の提供に留まらず、組合員一人ひとりの声を聞き、公平性・透明性を大切に運営が、この卸団地の特徴である。共同事業や人材育成、地域イベントを通じた企業と地域との協働は、企業と地域、人と人をつなぐ「共創の場」であり続けたいという強いビジョンを示している。変化を恐れず挑戦し、協同の力で新たな価値を創造していく姿勢で、地域全体の「共に栄える未来」を切り拓いている。

強力なハブ機能

当組合の最大の強みは、「強力なハブ機能」にある。多業種の企業が一堂に会する卸団地の中核として、単なる施設の提供に留まらない。共同事業や施設運営を通じ、企業間の連携を促進する調整力と流通センターの安定した機能を維持する揺るぎない基盤が、地域経済の活性化と持続的な産業発展という確かな成果に直結している。当組合は、イベント企画や地域協働まで、企業と地域をつなぐ「中継役」となり、地域とともに成長するプラットフォームとして、北東北の流通インフラを支え続けている。

代表者からの
メッセージ

代表理事
藤村 文昭



地域産業を支える卸団地で、企業間連携や共同事業を推進するやりがいのある仕事です。企業の集合体を支え、地域経済の基盤を担う重要な役割を果たしています。安定性と社会的意義のある職場を求めの方にとって、協同組合職員は、地域社会に貢献できるやりがいのある仕事です。公務員でなくても、あなたの力を活かせるフィールドがここにあります。多様な業種と関わりながら、地域の活性化に貢献したい方を心より歓迎します。

キラ★リPoint



Company DATA

- 事業内容 / 異業種155社が加盟する卸団地の事務局として、組合運営と組合員企業へ共同事業を展開
- 資本金 / 7.4億円 ■従業員数 / 12名(女性4名) ■設立 / 1970年3月
- 福利厚生 / 社会保険完備、通勤手当、退職金制度、育児・介護支援
- 休日・休暇 / 完全週休2日制(土・日・祝祭日)、年末年始休暇、お盆期間休暇

【本社所在地】〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南一丁目2番15号 ☎019-638-1111